Press Release



令和5年2月20日

飯能信用金庫 西東京支店と日本政策金融公庫 三鷹支店 の連携によりコロナ禍の事業者を支援

飯能信用金庫西東京支店は、企業のコロナ禍における積極的な事業展開を支援させていただくことを目的として、株式会社帆翔(本社:東京都西東京市保谷町社長:山本 泰嗣)に対し、日本政策金融公庫三鷹支店と連携し新型コロナ対策資本性劣後ローン支援等を実施しました。

新型コロナ対策資本性劣後ローンは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている経済環境下にあって、関係機関の支援を受けて事業の発展・継続を図る中小企業・小規模事業者の財務体質強化のために資本性資金を供給することを通じて、資金調達を円滑化することを目的とした制度で、日本政策金融公庫で令和2年8月から取扱いを開始しました。

飯能信用金庫は、日本政策金融公庫三鷹支店をはじめとして日本政策金融公庫 全体との連携を促進し、コロナ禍に立ち向かう地域の中小企業・小規模事業者の事業の 発展・継続を積極的に支援してまいります。

<支援先の概要>

企業名	株式会社 帆翔	代表者	山本 泰嗣
住 所	東京都西東京市保谷町 5-6-22	業種	飲食業

事業内容の概要

東京都西東京市を中心にラーメン店「麺屋ジャイアン」をはじめ、洋菓子店「pure」といった様々な業態の飲食店を複数経営しています。地元産の食材を使用し、素材にこだわった商品を提供することで、地域住民からもご好評を博しております。

コロナ禍による営業自粛や新しい生活様式の定着という環境の中でも、業績向上に向けた新たな取組みとしてカレー専門店「カレーとデミ カサネヤ」の新規出店やセントラルキッチンの開設等を実施しております。

(関連する SDGs)







飯能信用金庫はSDGsに賛同し2020年12月に「飯能信用金庫SDGs宣言」を表明しました。飯能信用金庫は、社会・経済・環境の課題解決に取り組み、持続可能で多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現に努めてまいります。



